



新広域ごみ処理施設愛称募集について

石岡市・小美玉市・かすみがうら市・茨城町のごみ・資源物を処理するため、小美玉市高崎地区の霞台厚生施設組合環境センター隣接地に新広域ごみ処理施設を建設しており、令和3年4月からごみ処理を開始する予定です。この施設は、環境への配慮・資源循環への配慮・安全性の確保及び安定稼働を基本方針としており、施設見学やイベントを通して環境に関する学習もできます。

この新広域ごみ処理施設を私たちがよく理解し、親しみを持てる施設となるよう、施設の愛称を下記のとおり募集します。

1. 募集要領

(1) 応募資格

構成市町（石岡市・小美玉市・かすみがうら市・茨城町）にお住まいの方、または通勤・通学されている方

(2) 応募作品の内容

- ・皆様に覚えやすく親しみやすい新広域ごみ処理施設の愛称
- ・他で使用されていないもので自作、未発表のもの

(3) 応募方法

応募用紙または以下の必要事項を記載した用紙を持参・郵送・ファックス・またはメールで応募してください。応募はひとり3点までとします。

- ①新広域ごみ処理施設の愛称
- ②その愛称とした理由（100字以内）
- ③住所、氏名、年齢、電話番号、職業（または学校名・学年）

応募用紙は構成市町のごみ処理担当課窓口のほか、霞台厚生施設組合ホームページからもダウンロードできます。

(4) 応募・お問い合わせ先

〒311-3433 茨城県小美玉市高崎1824-2

霞台厚生施設組合 建設計画課 行

電話 0299-56-7773 ファックス 0299-26-8660

メール kd-kensetsu@outlook.jp ホームページ <http://kasumidai.or.jp/>

※メールでの応募の際には、件名に「愛称募集」とつけてください。

(5) 応募期間

令和元年 11 月 22 日（金）から令和元年 12 月 27 日（金）まで（必着）

2. 審査発表

令和 2 年 2 月を予定

受賞者には直接お知らせするとともに、構成市町・組合のホームページ等で氏名・在住市町村名・職業（または学校名・学年）を公表します。

3. 賞及び賞品

下記の賞を決定し、最優秀賞を愛称として採用します。

最優秀賞 1 点 賞品 3 万円分図書カード

優秀賞 数点 賞品 1 万円分図書カード

※同一愛称の応募が複数あった場合は、「その愛称とした理由」をもとに選考・決定します。

4. 留意事項

- (1) 応募者は、愛称に関わる一切の権利を無償で主催者に譲渡するものとします。
- (2) 採用された愛称の著作権、商標権及びその他一切の権利は主催者に帰属するものとします。
- (3) 応募された愛称については、主催者側で一部変更し使用できるものとします。
- (4) 応募された愛称案は返却しません。
- (5) 作品、氏名、住所等の個人情報につきましては、本愛称募集以外には一切利用しません。
- (6) 受賞後、虚偽記載や権利の侵害等の事実が判明した際には、入賞の取り消し、賞金の返却を求め場合があります。
- (7) 審査に関するお問い合わせにはお答えできません。

5. 施設について

(1) 概要

（ごみ焼却施設）処理能力 215 トン/日（107.5 トン/日×2 炉）

燃焼設備 ストーカ式

（階段状の火格子でごみを移動させながら焼却する方式）

（リサイクル施設）処理能力 22 トン/日

燃えないごみ、粗大ごみ、ペットボトル、びん類等

これまで稼働してきた 3 施設を停止し、令和 3 年 4 月より霞台厚生施設組合環境センター隣接地に現在建設中の新広域ごみ処理施設で石岡市・小美玉市・かすみがうら市・茨城町のごみを処理します。



(2) 基本方針

◆環境への配慮

最新技術により有害物質の発生や、騒音・振動、悪臭を防ぎます。また建物はやわらかな曲線を取り入れたデザインにすることで周辺環境と調和します。

◆資源循環への配慮

燃えるごみを焼却し、その熱を利用し発電をします。発電した電気は場内で利用し、余った電気は売電します。また地中熱を利用する空調設備や太陽光パネル等を設置することで自然エネルギーを活用します。また灰については最新技術により発生量を削減し、セメント化等または最終処分を行いません。リサイクルセンターでは資源ごみや破碎の過程で発生する鉄やアルミ等を資源化し、最終処分量を削減します。

◆安全性の確保及び安定稼働

一般住民と収集業者の持ち込み場所を分けることで、安全な動線とします。場内では工場エリアと見学来場者エリアを明確に分離することで、見学来場者の安全性を確保します。

※組合ホームページに設計書の概要版を掲載していますのでご参照ください。

